

現役時代に培った 気概とスキルで地域貢献

わがLOMの
シニアクラブ

福山JC
[広島]

福山市を中心とする備後地域は、万葉の時代より潮待ちの港として栄えた鞆の浦や宿場町として賑わった神辺町を抱え、古くから海路・陸路の要衝としての役割を果たしてきました。最近では近隣の町との合併によって人口は約42万人となり、中核市としての機能もますます充実しています。また、ばらを育てることで醸成される「やさしさ」「たすけあい」「おもいやり」の心をローズマインドと呼び、「ばら」が福山のまちづくり運動のシンボルとなっています。毎年5月にはJCと市民の手による「福山ばら祭」が開催され、今年も80万人以上の来場者を集めています。

福山

JCOB会は現在会員数522名を擁し、会員相互の親睦や情報交換を目的に活動しており、現役メンバーとの交流も行っています。単年度制の組織で毎年1名の代表幹事と約20名の幹事が選任され運営にあたっています。事業としては定時総会並びにOB現役合同新年会、OB杯争奪ゴルフ、広島ブロック会員大会OB大会への参加、現役納涼会・家族会への参加、全国会員大会への参加、卒業式及び忘年会への参加、OB臨時総会並びに忘年会と年間を通して活発に活動しています。

「JC活動は現役のもの」という原

則に従い、現役のJC活動に口出しをすることはありません。ただし、現役時代に培ったJayceeとしての気概とスキルを活かして多くのOBがそれぞれの立場で地域貢献の活動を行っており、文字通りJC運動の拡大に寄与しているとの自負を持っています。現役諸君には綱領や福山JC創立趣意書にある理念を継承しつつ、今の時代にあった新しい手法でのJC活動を創出していただきたいと思います。

本年は6月に行われた現役の広島ブロック会員大会にあわせてOB大会を開催いたしました。広島ブロック内のシニアの皆様には多くのご参加をいただきました。また秋には2000年に福山JCが主管させていただいた第49回全国会員大会福山大会の5周年記念事業や、創立45周年記念式典を現役メンバーを中心に計画させていただきました。

「であい ふれあい むすびあい」ばらの花咲く福山で」をスローガンとして開催させていただいた5年前の大会以来、ふたたび福山へ全国から関係各位にお集まりいただけることを楽しみにいたしております。

日本JCシニア・クラブ

中国地区担当世話人 佐藤卓己



OB杯争奪ゴルフでの1コマ



OB現役合同新年会での鏡割り



現役卒業式後の忘年会にて若い我等を斉唱